



【本校の概要】

本校は平成15年度に河瀬高等学校に併設された県立の中学校です。今年3月、第17期生が河瀬高等学校に進学し、第14期生が河瀬高等学校を卒業しました。

本校の校訓である「志成」の言葉どおり、生徒が希望する進路を実現できる確かな学力とたくましさ育てる「魅力と活力ある進学校」として、未来社会に貢献できる人材育成を目指しています。JR 河瀬駅から徒歩7分という交通の便の良い場所にあるので、生徒は県内各地から通学しています。

【教育目標】

知・徳・体の調和がとれ、「志成の精神」を身につけ、地域に根差し、国際社会に生きる生徒の育成を目指す。

I. つながりが夢を広げ、未来を拓きます。

基礎基本を確実に身につけさせ、個々の適性に見合った学力向上を図ります。

II. 地域や地球もキャンパスです。

体験学習を充実させ、一人ひとりが自主的・自律的に考え、行動する力を育てます。

III. ゆとりや交わりが豊かな心を育てます。

幅広い交流を通して、豊かな人間性を育み、社会の要請に応えられる人材を育成します。

特色ある教育の有機的統合



滋賀県立河瀬中学校・高等学校

Shiga Prefectural Kawase Junior / Senior High School

2023年度 学校案内



学習

教科学習の充実

6年一貫教育の特徴を生かした教育課程のもと、基礎・基本の充実と応用力の養成を図ります。また、中・高の教員が協力して学習指導を行い、接続をスムーズにします。

- ▶ 英語・数学は全学年少人数学習指導
- ▶ 土曜日・日曜日を活用した自習室開放
- ▶ 長期休暇に補充学習や勉強会を実施
- ▶ 朝の小テストと放課後の補習を実施
- ▶ 週 31 時間の授業による授業時間確保
- ▶ 多くの最先端の研究に触れることでの学習の興味づけ
- ▶ 高校の学習内容を随所に取り入れた授業



情報教育の推進

自ら学ぶ意欲と社会の変化に対応できる力を身に付けるために、情報活用能力の育成を目標にコンピュータなどの情報ネットワークを活用し、コミュニケーションやプレゼンテーションを行う能力を育成します。

教育課程

中学校			
	1年	2年	3年
1	国語	国語	国語
2			
3			
4			
5	社会	社会	社会
6			
7			
8			
9	数学	数学	数学
10			
11			
12			
13	理科	理科	理科
14			
15			
16			
17	音楽	音楽	音楽
18			
19			
20			
21	美術	美術	美術
22			
23			
24			
25	保健体育	保健体育	保健体育
26			
27			
28			
29	技術・家庭	技術・家庭	技術・家庭
30			
31			
32			
1	外国語	外国語	外国語
2			
3			
4			
5	道徳	道徳	道徳
6			
7			
8			
9	学活	学活	学活
10			
11			
12			
13	総合	総合	総合
14			
15			
16			

高等学校						
	1年	2年		3年		
	全員	文系	理系	文系1	文系2	理系
1	現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語
2						
3	言語文化	文学国語	古典探究	文学国語	文学国語	古典探究
4						
5						
6						
7	公共	古典探究	地理総合	古典探究	古典探究	地理探究
8	数学Ⅰ	地理総合	歴史総合	日本史探究 or 世界史探究 or 地理探究	日本史探究 or 世界史探究 or 地理探究	数学Ⅲ
9						
10	数学Ⅱ	歴史総合	数学Ⅱ(Ⅲ)	日演 or 世演 or 地理演	日演 or 世演 or 地理演	数学C
11						
12	数学A	数学Ⅱ	数学B	政治経済	政治経済	化学
13						
14	化学基礎	数学B	物理基礎	数学演習L	総合数学	化学演習
15						
16	生物基礎	数学C	物理 or 生物	数学C	国語演習	物理 or 生物
17						
18	体育	地学基礎	化学	化学基礎演習 or 地学基礎演習	英語演習	物理演習 or 生物演習
19						
20	保健	体育	体育	生物基礎演習	生物基礎演習	物理演習 or 生物演習
21						
22	芸術Ⅰ	保健	保健	英語 コミュニケーションⅢ	英語 コミュニケーションⅢ	英語 コミュニケーションⅢ
23						
24	英語 コミュニケーションⅠ	英語 コミュニケーションⅡ	英語 コミュニケーションⅡ	英語 コミュニケーションⅢ	英語 コミュニケーションⅢ	英語 コミュニケーションⅢ
25						
26	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ
27						
28	情報Ⅰ	家庭基礎	家庭基礎	LHR	LHR	LHR
29						
30	LHR	LHR	LHR	LHR	LHR	LHR
31						
32	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR

※令和4年度4月時点での予定です。

ICT機器等を活用した教育の推進

本校では、ICT機器等を活用した教育を推進するため、平成29年度にすべての普通教室と特別教室に電子黒板機能付きプロジェクターとスクリーン、書画カメラを設置しました。これにより、視覚的な教材提示が行えるようになりました。動画や資料を見やすく提示することで、興味・関心を高めたり、フラッシュカードやワークシートをスクリーンに映し出し、学習の支援に役立っておりしています。また、デジタル教科書(教師用)を活用し、わかりやすく、学力が身に付く授業を実施しています。平成31年度からタブレット端末等を活用して、探究型の学習活動やプレゼンテーション、意見や考えを交流する活動を取り入れGIGAスクール構想の実現に向け取り組んでいます。



ディベート

後期の「総合的な学習の時間」では、全学年が「ディベート」に取り組めます。論理的に考え、根拠を明らかにしてわかりやすく伝える力、臨機応変に対応する力、チームで協力してよりよい解を見つけ出す力など、今後生きてくる様々な力を養います。



先取り学習

中高一貫教育校としての特色をより明確なものにするために、中学1年生から高校の学習内容も取り入れ、より深く幅広い授業を行っています。学んだことに対して興味・関心を持ち、自ら学ぶ態度を身に付けることができます。そのため、早い時期から大学進学等の目標を持って学習に取り組むことができます。



体験

中1 オリエンテーション

これから6年間で共に学ぶ仲間と協力することの大切さや、思いやりの心を育てていきます。お互いの交流を深めながら、新しい可能性を探し求めていきます。ここから「志成の精神」が芽生えてきます。



貴重な学び

河瀬中学校 2年生

来田 琥珀 (近江八幡市立八幡小学校卒)

私は荒神山でのオリエンテーションで仲間と協力することの楽しさを学びました。ここではチームで協力する体を使ったゲームや焼杉作りの体験をしました。困難な作業を皆で教え合い、助け合いクリアした時の喜びは素晴らしいものでした。河瀬中学校の一年生は入学してすぐ、宿泊オリエンテーションをして6年間共に過ごす仲間と絆を育みます。コロナにより中止されるかと心配しましたが、日帰りという形で実施してくださいました。この貴重な経験で学んだ協力の大切さを忘れず、学校生活を楽しいものにしていきたいと思います。

中2 職場体験

5日間の職場体験を通して、視野を広げ、社会と総合的に関わる実践力を養います。勤労を通して、「生きる力」を育成し、望ましい勤労観・職業観を身に付けていきます。また、異世代間も含めた幅広いコミュニケーション能力も高めていきます。



仕事の大切さ、 人とのつながり

河瀬中学校 3年生

岡 椿 (草津市立津津小学校卒)

私は職場体験で市役所に行きました。市役所には数えきれないほどの課と係が存在するのですが私は「人権政策課」という所で体験しました。主な役割としては、人権啓発や学校でのいじめ対策、人権に関する研修の実施などが挙げられます。実際にポスター制作や地域のラジオ収録に関わりました。あとは、取材でひこにやんに会うために担当の人と走ったことが印象に残っています。

職場体験は仕事内容を知るだけでなく、人とのつながりが学べる場です。職場の方々親切にしてくださいました。私は人の温かさに触れることができたように感じます。また、一緒にメンバーとの関わりも深くなりました。これからの自分にとって、とても大切な経験をする事ができたと思います。

中3 修学旅行

本校では、3年生の10月に関東方面への修学旅行を実施しています。令和2・3年度は新型コロナウイルス対策のため長崎方面に変更していますが、コロナ拡大以前の修学旅行では、横須賀市の外国の方々と一緒にハンバーガーを作りながら国際交流をしました。今まで学習してきた英語の力を思う存分発揮できる機会となりました。神奈川県三浦市では、民泊をして地域の文化を体験しました。

大学訪問も行い、まず東京大学を訪問し、現役学生を講師とするゼミを体験しました。「飲料マーケティング」というテーマで、どの飲料水が売れるかを、データ分析しながら話し合いました。その後、班別自主研修を行い、都内の大学を1校訪問して校舎見学や大学の説明を受けました。

また、東京ディズニーリゾートにも行き、とても楽しいひとときを過ごすことができました。



平和学習からの学び

河瀬高等学校 1 年生

三木 智仁 (豊郷町立日栄小学校卒)

修学旅行の柱である平和学習。私は、修学旅行の実行委員として、この平和学習を深めることができるように企画しました。事前学習や現地でのグループ学習を通して、学年のみんなが人の生きざまに深く心をうたれました。「長崎の鐘」という歌のもとになった永井医師が、自らも被爆して重傷を負いながら、被爆者の救護活動にあたる様子などが今でも脳裏に浮かんできます。改めて「平和とは何か」というテーマに対し、命の尊さについて考えたり、気づいたりする機会となりました。今後も、「深く学ぶ」ということを大切に学習していきたいです。



修学旅行の学び

河瀬高等学校 1 年生

田中 千裕 (野洲市立祇王小学校卒)

修学旅行で学んだことは、臨機応変に動ける行動力の大切さです。特に知らない土地での自由散策には手こずることも多く、スムーズに行動できないことが多くありました。しかし、目的地へのルートを調べる人やメンバーに気を配る人など、即座に対応できる人がいたおかげで無事に散策を終えることができました。修学旅行を通して、想定外の出来事に遭遇した際も柔軟に対処する力の必要性を実感しました。これは大学進学でももちろん、社会に出てからも役に立つスキルだと考えます。この経験を忘れず、今後活かしていきたいと思えます。

アカデミックプログラム (中学校)

本校では、県内外の大学や研究機関における最先端の研究に触れ、幅広い分野の学術内容に興味・関心を広げることを目指すアカデミックプログラムを実施しています。様々な分野の講師から最先端の学術・研究成果についての講義を聞いたり、実習を行ったりすることを通じ、将来に向けて夢と目標を持ち続けながら、今現在の学習の必要性を知り、自ら学ぶ姿勢を育てます。



令和4年度 アカデミックプログラム実施内容(予定)

1年

- ◆荒神山周辺のウォークラリーやプロジェクトアドベンチャーを通し、集団規律の涵養とよりよい集団作りをめざす。
- ◇琵琶湖博物館にてプランクトンの採集・観察。館内見学。
- ◇愛知学院大学から講師を招き、言語の意味やコミュニケーションのメカニズムを探る。

2年

- ◆名古屋方面での校外学習
 - ・トヨタ産業技術記念館の見学を通して、「研究と創造の精神」と「モノづくり」の大切さを学ぶ。
 - ・名古屋市科学館での見学を通して、科学の世界を感じ取る。
- ◇長浜バイオ大学の講師による、解剖実習。
- ◇滋賀大学から講師を招き、ビッグデータの解析による社会の問題を解決する手法を学ぶ。
- ◇淡路島での体験学習。

3年

- ◆京都市内校外学習 自主研修
- ◇滋賀大学から講師を招き、太陽などの天文学を学ぶ。
- ◆修学旅行で東京を訪れ、東京大学訪問や、民泊体験や外国人留学生との交流を通して、今後の自身のキャリアデザインについて考える。
- ◇滋賀県立大学を訪問し、施設見学や模擬講座を体験する。

全学年

- ◇数学サイエンスライターの鍵本聡氏を招き、数学の楽しさや面白さを体験するワークショップ



アカデミックプログラム

河瀬中学校3年生

田中 智拓 (彦根市立亀山小学校卒)

アカデミックプログラムでは、「日々の生活に関連すること」を学ぶことができると思います。二年生で訪れた名古屋市科学博物館では、中学で学ぶ理科の単元すべてにまつわる展示があり、身近な物事に関連した展示も多く、わかりやすい解説によって理解することができました。また、別のプログラムでは、講師を招きビッグデータの解説をしてもらいました。ビッグデータの詳細について学んだあと、ビッグデータを使い生活との関連性を見つけました。実際のアイスの売り上げと時期を照らし合わせて売れやすい時期を考察することもしました。

このように、アカデミックプログラムを通して、生活に潜むさまざまな原理を知ることができます。



国際理解教育

本校では、次世代の国際社会で活躍できるグローバル人材育成を目指し、オーストラリアへの海外短期派遣研修を実施しています。現地の高校との国際交流や異文化理解体験、語学・文化研修などを通じて、国際感覚を磨き、視野を広げる取り組みを実施しています。

(令和2～4年度は新型コロナウイルス対策のため、海外短期派遣研修を中止し、県内でのJCMU（ミシガン州立大学連合日本センター）研修などに、変更しています。)



充実した11日間

河瀬高等学校 2年生

西堀 煌悠（愛荘町立秦荘東小学校卒）

私は中学2年生の時に参加しました。ホームステイだったので、自分の英語が通じるかととても心配していました。でもホストマザーたちは、私が聞き取れない英語があるとわかりやすい英語で言ってくれたので、とても楽しい時間を過ごすことができました。現地の学校では、バディが学校を案内してくれて、同じ教室で授業を受けることができ、とても刺激になりました。現地の人たちとの交流を通じて、オーストラリアの文化に直接触れたことは、とても大きな経験となりました。ぜひまた参加したいと思っています。

イングリッシュセミナー

本校では、彦根にあるミシガンセンターでイングリッシュセミナーを実施しています。英語を通してコミュニケーションを図り、お互いの理解をふかめるとともに、異文化理解に努めながら生きた英語力を身につけることを目的としています。



You can do it!

河瀬中学校 3年生

橋 真菜（野洲市立篠原小学校卒）

私は英語で話すことに苦手意識があり、うまく話せるか不安を感じながら『English Seminar at JCMU』に参加しました。いざ参加してみるとあっという間に3日間が過ぎていきました。講師の方はとても面白く、緊張はすぐにほぐれました。また、簡単なゲームやグループワークを行う中で、楽しく英語を学びました。自分の伝えたいことが英語で思うように伝えられない時も、講師や先輩方のサポートで乗り越えることができました。今回の体験は私に様々なことに挑戦する勇気を与えてくれました。今はコロナ対策のため中止されていますが、海外短期派遣研修にもぜひ参加してみたいです。

学校行事

●河瀬中学校の一年(主な学校行事)

4月	入学式、1学期始業式、宿題考査、 宿泊オリエンテーション(1年)、 全国学力学習状況調査(3年)
5月	アカデミックプログラム(全学年)、 授業参観・親子講演会・部活動説明会、 春季総体・吹奏楽祭、中間考査
6月	学園祭(体育祭・文化祭)
7月	期末考査、保護者会、1学期終業式、夏季総体、 勉強会(3年)、補習(1・2年)
8月	海外短期派遣研修(希望者)、彦根市総体、 2学期始業式、宿題考査、夏休み勉強会(3年)
9月	職場体験(2年)、学力推移調査、 アカデミックプログラム(全学年)
10月	アカデミックプログラム(全学年)、中間考査、 修学旅行(3年)、秋季総体
11月	アカデミックプログラム(全学年)、 ボランティア花植
12月	GTEC、期末考査、保護者会、2学期終業式
1月	3学期始業式、宿題考査、百人一首大会、 学力推移調査
2月	学習発表会(全学年)、卒業テスト(3年)
3月	学年末考査、球技大会、修了式、卒業式



●河瀬中学校の一日

朝の会(朝読書)	8:35 ~ 8:50
第1限	8:55 ~ 9:45
第2限	9:55 ~ 10:45
第3限	10:55 ~ 11:45
第4限	11:55 ~ 12:45
昼食	12:45 ~ 13:05
昼休み	13:05 ~ 13:25
第5限	13:30 ~ 14:20
第6限	14:30 ~ 15:20
帰りの会	15:25 ~ 15:40
清掃	15:40 ~ 15:50
部活動	~下校時刻

- 木曜日に、7限授業があります。
- 下校時刻は、季節により変動します。
- 2学期から5限が5分早く始まります。
- 中学2年生以上は朝読書にかえて朝テストを週3回実施します。
- 中学1年生も2学期から小テストを行います。



学園祭（体育祭・文化祭）

中学生と高校生が協力し合って、多彩な生徒会行事を運営していきます。幅広い生徒間交流を通して豊かな人間性をはぐくみ、思いやりの心や協調性を育てていきます。中学生と高校生がお互いに競い合い、無限の可能性を引き出し、磨き合っています。体育祭では、中学生と高校生と一緒に走るなど、中高一貫教育校ならではの光景が見られます。



体育祭について



河瀬高等学校 1 年生

杉本 真心（甲良町立甲良東小学校卒）

昨年は感染対策を十分に行うことで学園祭は開催されました。体育祭では、棒引きや障害物競走、100M 走など様々な種目がありました。そのうちの一つの学年対抗リレーでは、中学・高校 6 学年が同時に競いました。中学 3 年だった僕たちは高校生に勝つためにバトンパスの練習をしてリレーメンバー全員が団結したことを覚えています。結果は学年の差を感じさせない走りです。1 着をとることができました。一つの目標のために協力して一つになれたことが思い出です。河瀬中学校では中学生や高校生に関わらず幅の広い交流があります。ぜひ体験してみてください。

目の前のことを一生懸命



河瀬高等学校 1 年生

若宮 奏（彦根市立城南小学校卒）

例年は合唱をしています。今年は去年とは違って学年で「推し本チームバトル」に取り組みました。「推し本チームバトル」とは自分の好きな本を紹介してどれだけ本の魅力が伝わったかで勝負する書評合戦（ビブリアバトル）です。わたしも初めの方は文章の構成がうまくいきませんが、最終的に自分が伝えたいことをそのまま発表することができました。自分にとってもやりがいがあった。目の前のことに一生懸命とりくむ楽しさを学びました。こうしたコロナ禍だからこそ得られる経験と学びがこの学校にはあると思います。みなさんも河瀬中学校に入って自分だけの学びを見つけてみてください。

文化祭について



河瀬高等学校 1 年生

山崎 成芽（甲良町立甲良東小学校卒）

文化祭では新型コロナウイルスの影響により、毎年取り組んでいた合唱コンクールが中止になってしまいました。その代わりに自分の好きな本を相手に紹介する「推し本チームバトル」が行われました。相手にいかに興味を持ってもらえるかを考え、仲間と協力したことで互いのきずなを深め合うことができました。はじめはあまり乗り気ではなかった仲間も、だんだんと協力してくれるようになり、最後には一緒に喜びあうことができました。中高一貫校だからこそその取り組みの数々、それを実現してくれる先生方、生徒会が河瀬中学校にはあります。皆さんも一緒に体験しましょう。

部活動



中学生生活をより楽しく充実したものにする一つに部活動があります。部活動は、平日の放課後や休日に、顧問の先生の指導のもと、部長を中心に生徒が自主的に活動するものです。この活動を通して、自主的・実践的な態度を育成し、集団活動における社会性を身につけていきます。中高6年間継続しての活動を基本としており、異学年生徒との交流を通して豊かな人間性を育てていきます。

運動部

- 陸上競技※ ● 卓球 ● 剣道※
- 軟式野球 ● 女子バスケットボール

(※は中高合同)

文化部

- 吹奏楽 ● 美術 ● 科学 ● 書道
- 写真 ● 放送 ● 文芸 ● E.S.S.

(全て中高合同)



主な実績(令和3年度)

- 書道部
 - < 読売紙上書道滋賀展 >
 - 二席 1名
- 吹奏楽部
 - < 第57回滋賀県アンサンブルコンクール県大会 >
 - 金賞
 - < 第34回中部日本重奏コンクール本大会 >
 - 銀賞
- 陸上競技部
 - < 第67回全日本中学生通信陸上競技大会 >
 - 100M 5位 1名
 - 200M 2位 1名
 - 1500M 5位 1名
 - < 第74回中学夏季総合体育大会 >
 - 1500M 5位 1名

仲間の大切さ



河瀬中学校 3年生
八木 奏磨 (近江八幡市立桐原東小学校卒)

僕は陸上競技部のキャプテンとして毎日練習に励んでいます。陸上競技は個人競技ですが、大会でよい結果を残すためには仲間と高め合うことがとても重要です。高め合える仲間がいることを当たり前と思わず感謝し、そして自分自身がどれだけ努力するかで結果を大きく変えることができます。今はコロナウイルスの影響により練習や大会が制限され厳しい状況にありますが、僕たち陸上競技部は努力し続け目標に向かって進み続けます。

演奏することの楽しさ



河瀬中学校 3年生
若林 真央 (彦根市立城北小学校卒)

私は吹奏楽部の部長として、部員のお手本になるような活動を心がけて日々の練習に取り組んでいます。難しいリズムの楽譜だったり、思うように指が動かず音が鳴らなかったりいろいろな辛いこともありますが、みんなで合奏をして曲が完成したときは「吹奏楽部に入部してよかった」と改めて思います。部員数はそれほど多くありませんが、笑顔のあふれる良い部です。

落ち着く場所



河瀬中学校 3年生
石田 香穂 (彦根市立高宮小学校卒)

私は書道部の部長として活動しています。書道部では様々な展覧会や文化祭などの展示に向けて作品を書いています。書道部ならではの静かさの中、ゆったりとした気持ちで何かを考えたりしながら筆を動かすのが好きで、そこが一番この部活でよかったと思えるところです。また、授業では書かないような少し難しい字を書く時があるので、経験が増えたり、自分を今より成長させることができます。これからも日々向上していけるよう取り組みます。

進路

河瀬中学校では特定の分野に偏ることなく、系統的・継続的に幅広く学習し、自己実現に向けて、力をつけていきます。また、アカデミックプログラムや進路学習をとおして、様々な学問や職業について知り、視野を広げ、早くから高校卒業後の進路や自らの将来像について考える機会を用意しています。

高校3年卒業時の進路(合格)状況 (H29~R3)

学校名	卒業年度	令和3年度	令和2年度	元年度	平成30年度	平成29年度
北海道大						1
北海道教育大旭川				1		
山形大	1	1				
筑波大		1				
東京外国語大			1			
東京藝術大			1			
お茶の水女子大			1			
横浜国立大		1	1			
富山大		1				1
信州大			1	1	1	
福井大	2	1				
岐阜大			1	1		
静岡大		3				1
名古屋大	1	1	1			
名古屋工業大		2				1
愛知教育大			1			
三重大	1					1
滋賀大	7	4	4	8	6	
滋賀医科大				1	1	
京都大	3	1				2
大阪大				1	1	
大阪教育大		1				1
神戸大			4	1	2	
岡山大		2	1	1	1	
広島大	2		3			
鳥取大	1			1		
島根大	1			1	2	
山口大				1	1	
香川大		1				
徳島大		1				
高知大		2				
大分大				1		
鹿児島大						1
その他	4					
国立大 計	23	23	21	18	24	
高崎経済大	1			1		
山梨県立大		1				
埼玉県立大			1			
東京都立大	1			1		
神奈川保健福祉大			1			
長岡造形大				1		
新潟県立大	1			1		
富山県立大	3					1
敦賀市立看護大				1		
福井県立大		1		1		
静岡文化芸術大				1		
愛知県立大			1			
名古屋市立大	1					
滋賀県立大	16	10	11	10	13	
京都府立大	2	3				
京都市立芸術大	1		1			
福知山公立大						2
大阪公立大(大阪府立大)	1	1		1	1	
公立鳥取環境大	1			1		
島根県立大				1		
尾道市立大			1		1	
福山市立大				1		
広島市立大				1	1	
山口県立大		1				
市立山口東京理科大		1				
愛媛医療技術大			1			
高知県立大			1		1	1
その他	1					
公立大 計	29	19	19	21	20	
創価大			1			
津田塾大			1			
東海大			1			
東京農業大		2				3
日本大				1	1	
明治大				2		
明治学院大		1				

立教大				1		
早稲田大				5		
金沢工業大		7	3	3	4	
岐阜協立大	3	15	5	1	22	
岐阜女子大			2	2	1	
岐阜聖徳学園大	1	19	2	11	1	
中京大		4			1	
名城大	2				4	
成安造形大	4	9	3	3	2	
長浜バイオ大	30	35	27	7	35	
聖泉大	11	7	8	21	9	
びわこ学院大	3	7	8	3	3	
びわこリハビリ専門職大	3	7	7			
大谷大	25	85	9	27	12	
京都外国語大	11	18	9	4	6	
京都先端科学大	10	23	10	8	7	
京都産業大	22	35	17	19	39	
京都女子大	9	7	1	18	9	
京都精華大	3	8	8	2	1	
京都橘大	75	103	51	98	79	
京都光華女子大	2	14	8	13	24	
京都薬科大		2			1	
京都文教大	4	7	9	2	5	
京都華頂大	1		1	2	4	
京都医療科学大	1					
京都看護大	1	3	1	6	7	
同志社大	4	15	10	7	6	
同志社女子大	9	10	3	2	2	
花園大	5	13	2	10	4	
佛教大	33	55	19	29	21	
立命館大	28	56	40	17	22	
龍谷大	125	93	30	46	50	
追手門学院大	3	16	4	3	2	
大阪学院大	2	5	4		1	
大阪経済大	1	5	4			
大阪経済法科大	4	5	1		2	
大阪工業大	10	1	8	1	2	
大阪産業大	93	25	4	7	11	
大阪体育大		1	7	2	2	
大阪電気通信大	17	10	3	3	4	
大阪薬科大			1			
関西大	3	6	9	5	2	
関西外国語大	14	2	3	2	10	
近畿大	2	14	5	3	14	
摂南大	5	4	6			
大和大	3	7	2		2	
関西学院大			8	1		
神戸学院大			8			
畿央大	3	7				
その他	27	26	68	89	57	
私立大学 計	612	800	436	485	494	
防衛大学校		1				
文部科学省所管外	0	1	0	0	0	
岐阜市立女子短期大			1	1		
公立短期大 計	0	0	1	1	0	
滋賀短大	1	7	8	5	10	
滋賀文教短大	1	1	1	2		
京都外国語短大		1	4			
龍谷大短大部	1					
関西外国語大短大部		2	1	2	3	
その他	5	1	7	9	20	
私立短期大 計	8	12	21	18	33	
滋賀職業能力開発短大校	3		5	1		
短期大学校 計	3	0	5	1	0	
滋賀県立総合保健	4	3	2	4	2	
滋賀県立看護	3	3	7	9	7	
大津赤十字看護		3		5		
草津看護	2	1	2	8	4	
京都理容美容		1	1	1	1	
京都外語			2	1	1	
その他	13	10	14	24	19	
専門学校等 計	22	21	28	52	34	



中高一貫校で学んで

京都大学
工学部 物理工学科
呉林 方円 (県立河瀬中学校)

中高一貫校である河瀬中学校にはいる一番のメリットは、自分らしさを見つけることができることだと思います。高校受験をする必要がないため、その分の時間を自分の興味のある分野を研究したり、自分の視野や知識を広げることに使うことができます。また、個性的な人が多く集まる上、高校の先輩方とも交流する機会が多くあります。大学教授を招いて講義していただくアカデミックプログラムなど、ワクワクするような出会いがたくさんあることでしょう。

河瀬中学校ではほかにも、ディベート学習やICT 機器を用いた学習など、ほかの中学校ではできない体験をすることができます。とくに、高校生と合同で行う学園祭は規模がとても大きく、模擬店や映画作成などの催しもあり、ほかの中学校に比べ、段違いで楽しい学園祭となっています。

皆さんが河瀬中学校で、刺激的で有意義な学校生活を送ることを心よりお祈り申し上げます。



中高一貫校の魅力

広島大学
教育学部 日本語教育系
中村 天音 (県立河瀬中学校)

河瀬中学校は高校生との交流が盛んで、自分達の未来を見据えた貴重な体験ができる学校です。学園祭では高校生と共に、大規模で楽しく、にぎやかな荒人際を作り上げていきます。部活動では高校生の先輩からアドバイスをもらったり、先輩の真似をしたりして、自分の技術や振る舞いを磨く良い機会となります。

勉強面では、高校受験がない分、3年生の後半に高校の授業を先取りして勉強します。高校の先生が授業を担当することもあるため、高校でも活かせる深い知識を自然と身に付けることができます。

その他にも、アカデミックプログラムで大学を見学したり、大学の授業や貴重な講演をたくさん聞いたりすることができ、中学生のうちから大学受験や将来を見据えた体験ができます。

皆さんが、個性豊かな友達と共に切磋琢磨し、素敵な学校生活を送れますように。

令和4年度 学校説明会案内

第1回

令和4年8月 4日(木)午後 【受付】午後1時～1時30分

第2回

令和4年9月17日(土)午前 【受付】午前9時～9時30分

場 所：滋賀県立河瀬中学校

内 容：本校の特色や学校生活の紹介、入試についての説明、部活動見学など

持ち物：上履き 下靴を入れる袋

※事前の申し込みは不要です。

※詳細については、各小学校あてに案内文書を送付していますので、それをもっていただくか、本校ホームページをご覧ください。(記載内容は同じです。)

※諸般の事情により変更することもあります。その場合は本校ホームページにてお知らせしますので、ご確認ください。

令和5年度から
制服が変わります！



河瀬中学校・高等学校公式キャラクター

滋賀県立河瀬中学校

〒522-0223 滋賀県彦根市川瀬馬場町 975

TEL：0749-25-2200

FAX：0749-28-2935

URL：<http://www.kawase-h.shiga-ec.ed.jp/>

河瀬駅から徒歩7分

